

2024年4月30日

各位

株式会社三井住友銀行

相鉄ホールディングス株式会社に「人的資本経営推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、相鉄ホールディングス株式会社（代表取締役社長：滝澤 秀之）に対し、「人的資本経営推進分析融資」を実施いたしました。

「人的資本経営推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業の人的資本経営に関する取り組みや情報開示を評価し、取り組みや情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取り組み事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の相鉄ホールディングス株式会社に対する評価結果は、人的資本経営において良好な取り組みと情報開示を実施されているとの評価となりました。

人的資本経営の取り組み、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 人材戦略の議論に関して、取締役会や経営会議、指名報酬委員会等の経営上重要な会議体で、経営層が中心となって戦略面のみならず具体的な施策面についても議論がなされている点。
- ② 役員・管理職を対象とした「役員・管理職講演会」や、パート・アルバイトを含む役職員を対象とした「全員研修」を年1回開催するほか、入社や昇進のタイミング等で「コンプライアンス研修」を行っておられる点。
- ③ 統合レポートや中期経営計画において、グループベースでの人材育成やDXの強化、ダイバーシティ推進に向けた具体的な取り組みを開示しておられる点。

三井住友銀行では、「人的資本経営推進分析融資」により、お客さまの人的資本経営への取り組みを、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

※1 人的資本経営とは

人的資本経営とは人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方を指します。

以 上